

2017
第22号
12月発行



市 名	人口(人)	世帯数(世帯)	面積(km ²)
養 父 市	24,341	9,549	422.91
朝 来 市	31,092	12,337	403.06
計	55,433	21,886	825.97

- 組合議会第135回定例会 2
- 組合議会第136回臨時会 2
- 平成28年度決算報告 3～4
- 平成28年度 南但クリーンセンター
ごみ処理の実績 4
- 南但クリーンセンターからの
お願いとお知らせ 5
- 農業共済課からのお知らせ 6～7
- 南但休日診療所診療日カレンダー 8

◇発行 南但広域行政事務組合 ◇編集 南但広域行政事務組合 総務課総務係
◇〒667-0126 兵庫県養父市堀畑550 ◇Tel：079-665-0146 Fax：079-665-0897
◇HP：http://www://nantan.hyogo.jp



「南広だより」は資源保護のため再生紙を使用し、環境に優しいベジタブルインキで印刷しています。

第135回 組合議会定例会(平成29年10月) 審議結果

議案番号	件 名	議決 年月日	付託委員会	委員会 審査結果	議決結果
報告第3号	平成28年度南但広域行政事務組合農業共済事業特別会計資金不足比率について	—	—	—	報 告
報告第4号	交通事故による損害賠償に係る委任専決処分 の報告について	—	—	—	報 告
議案第20号	平成29年度農作物共済無事戻金の交付について	29.10.13	総務委員会	原案のとおり 可決すべきもの	原案可決
議案第21号	平成29年度畑作物共済無事戻金の交付について	29.10.13	総務委員会	原案のとおり 可決すべきもの	原案可決
議案第22号	平成29年度園芸施設共済無事戻金の交付について	29.10.13	総務委員会	原案のとおり 可決すべきもの	原案可決
議案第23号	平成29年度南但広域行政事務組合一般会計補正予算(第2号)について	29.10.13	総務委員会	原案のとおり 可決すべきもの	原案可決
議案第24号	平成29年度南但広域行政事務組合電算事業特別会計補正予算(第2号)について	29.10.13	総務委員会	原案のとおり 可決すべきもの	原案可決
議案第25号	平成29年度南但広域行政事務組合農業共済事業特別会計補正予算(第1号)について	29.10.13	総務委員会	原案のとおり 可決すべきもの	原案可決
認定第1号	平成28年度南但広域行政事務組合一般会計決算の認定について	29.10.13	総務委員会	認定 すべきもの	認 定
認定第2号	平成28年度南但広域行政事務組合電算事業特別会計決算の認定について	29.10.13	総務委員会	認定 すべきもの	認 定
認定第3号	平成28年度南但広域行政事務組合休日診療所特別会計決算の認定について	29.10.13	総務委員会	認定 すべきもの	認 定
認定第4号	平成28年度南但広域行政事務組合農業共済事業特別会計決算の認定について	29.10.13	総務委員会	認定 すべきもの	認 定
認定第5号	平成28年度南但広域行政事務組合鳥獣害共済基金事業特別会計決算の認定について	29.10.13	総務委員会	認定 すべきもの	認 定

第136回 組合議会臨時会(平成29年11月)

南但広域行政事務組合議会は、構成市である養父市、朝来市の両市議会から選出されたそれぞれ6名の議員により、組合議会を構成しています。この度、朝来市議会選出の組合議会議員の任期が満了したことから、第136回南但広域行政事務組合議会臨時会において、副議長及び各委員会委員が選任され、組合議会構成が決まりました。

組 合 議 会 構 成 (平成29年11月9日～)

	氏 名	議会運営 委員会	総務委員会	南但広域ごみ処理計画 特別委員会	選出議会
議 長	深 澤 巧		委 員		養父市議会議員
副議長	瀧 本 稔		委 員		朝来市議会議員
議 員	政 次 悟	副委員長	委 員	委 員	養父市議会
議 員	小 山 裕		副委員長	委 員	朝来市議会
議 員	足 立 義 美	委員長	委 員	委 員	朝来市議会
議員・監査委員	西 田 雄 一	委 員	委 員	委 員	養父市議会
議 員	岡 田 和 之		委 員	委 員	朝来市議会
議 員	田 中 久 一		委員長	委 員	養父市議会
議 員	藤 原 哲 郎		委 員	委 員	養父市議会
議 員	植 村 和 好		委 員	副委員長	養父市議会
議 員	嵯峨山 博	委 員	委 員	委 員	朝来市議会
議 員	太 田 茂		委 員	委員長	朝来市議会

平成28年度 一般会計決算報告

一般会計の収支決算は、歳入総額 1,869,632千円（対前年度 43,607千円減）、歳出総額 1,826,038千円（対前年度 39,342千円減）で、歳入歳出差引は、43,594千円（対前年度 4,265千円減）となり、翌年度へ繰り越すべき財源はなく、実質収支額は43,594千円となりました。

歳入は、構成市からの分担金、使用料及び手数料、繰越金及び諸収入が増となったものの、財産収入の減及び組合債の借入れの大幅減により、前年度に比べ43,607千円の減となりました。

歳入の主なものは、構成市からの分担金1,476,482千円（養父市 687,310千円、朝来市789,172千円）、野球場・テニスコートの使用料 2,494千円、南但クリーンセンターへのごみ持込処理手数料 52,938千円、ごみ収集処理手数料 90,924千円、金属等売却収入 17,206千円、バイオガス発電による売電事業収入 67,440千円、組合債として緊急防災・減災事業債 95,900千円などでした。

歳出は、本年度から高効率原燃料回収施設運転管理業務の民間委託、また、南但地域のごみ収集・運搬業務を開始したことから衛生費が大幅増となったほか、地方債の借入れに係る元金の償還が始まったことから公債費が増となったものの、総務費、消防費及び教育費で減となり、特に消防救急無線デジタル化事業が完了したことから消防費が大幅に減となり、前年度に比べ 39,342千円の減となりました。

歳出の主なものは、総務費では派遣職員人件費負担金 41,534千円などで、衛生費では職員人件費 198,986千円（派遣職員人件費 169,788千円を含む。）、ごみ収集

・運搬業務に係る経費 127,674千円、高効率原燃料回収施設の運営管理に係る経費 400,943千円、リサイクルセンター施設の運営管理に係る経費 32,234千円などです。消防費では職員人件費 749,210千円を含めた常備消防費 827,160千円と消防施設費 112,805千円でした。消防施設費では、はしご車購入に係る備品購入費、朝来消防署アスファルト舗装工事など消防施設整備事業 108,480千円などの投資的事業を実施しました。

歳入

（単位：千円）

分担金及び負担金	1,476,482
使用料及び手数料	147,422
財産収入	17,207
繰越金	47,860
諸収入	84,761
組合債	95,900
合 計	1,869,632

歳出

（単位：千円）

議会費	912
総務費	59,244
衛生費（ごみ処理関係）	780,515
消防費	939,966
教育費（体育施設関係）	8,695
公債費	35,105
諸支出金	1,601
合 計	1,826,038

平成28年度 特別会計決算報告

電算事業特別会計決算

電算事業特別会計の収支決算は、歳入総額 207,606千円（対前年度 61,734千円減）、歳出総額 201,749千円（対前年度 63,502千円減）で、歳入歳出差引は 5,857千円（対前年度 1,768千円増）となりました。

電算業務は、養父市及び朝来市の住民記録をベースに、税、国民健康保険、介護保険、上下水道料金、学齢簿、住基ネットワークシステムなどの基幹系業務システムを運用管理しています。

本年度の主な事業は、番号連携システム総合運用テスト及び標準レイアウト変更に伴う対応、選挙人名簿登録制度見直し対応、国民健康保険制度改正対応及び広域化に対応する準備作業、学童保育システム改修等を行いました。

また、介護保険制度改正に伴うシステム改修については、7,236千円で契約を締結しましたが、年度内完了が見込めないことから全額を翌年度へ繰越しました。

歳入

（単位：千円）

分担金及び負担金	203,517
繰越金	4,089
合 計	207,606

歳出

（単位：千円）

総務費（電算管理費）	201,749
合 計	201,749

休日診療所特別会計決算

南但休日診療所は、朝来市医師会医師による輪番で日曜、お盆、年末年始に休日診療が行われ、冬期（12月から3月）祝日にはインフルエンザ等の感染症対策として養父市医師会医師による応援を受けながら診療を行っています。

本年度の診療日数は、59日（対前年度1日減）、診療件数は1,055件（対前年度46件増）でした。本年度も昨年度と同様に12月から3月まで長期間にわたってインフルエンザ等の感染症が流行し、この間の診療件数は571件（前年同期比 46件増）で、全診療件数の約54%を占めています。

休日診療所特別会計の収支決算は、歳入総額 18,328千円（対前年度 5,440千円減）で、歳出総額 13,032千円（対前年度 4,751千円減）、歳入歳出差引は、5,296千円（対前年度 689千円減）となりました。

主な歳入は、朝来市からの分担金 7,100千円、診療収入 9,168千円で、主な歳出は、診療所経費として朝来市への指定管理料 12,508千円です。

歳入

（単位：千円）

分担金及び負担金	7,100
診療収入	9,168
使用料及び手数料	27
財産収入	46
繰越金	1,985
諸収入	2
繰入金	0
合 計	18,328

歳出

（単位：千円）

衛生費（診療所費）	12,986
諸支出金	46
合 計	13,032

農業共済事業特別会計決算及び事業実績

平成28年度農業共済事業特別会計決算収支の状況は、収入総額 177,586千円（対前年度 29,558千円増）、支出総額 177,453千円（対前年度 30,540千円増）、収入支出差引残額 133千円となり、農作物共済勘定において剰余金が発生しました。なお、家畜共済勘定、畑作物共済勘定及び園芸施設共済勘定の各事業勘定では、勘定ごとの法定積立金並びに特別積立金の戻入を行いました。

また、各共済の事故実績に基づき、総額で 81,427千円（前年度比 26,772千円増）の共済金を支払いました。

○ 引受実績の状況

（金額単位：千円）

農作物共済 （水稲・麦）	引受面積	163,774 a
	共済金額	994,477
家畜共済	引受頭数	4,172頭
	共済金額	843,718
畑作物共済 （大豆）	引受面積	1,549 a
	共済金額	16,277
園芸施設共済	引受棟数	371棟
	共済金額	87,761
総共済金額		1,942,233

○ 流動負債額 43,108千円に対し、流動資産額 119,221千円で、資金剰余額は 76,113千円となり資金不足額はなく、良好な状態にあると認められました。

基金及び地方債の状況

○ 基金の状況

（単位：千円）

基金名	平成27年度末 現在高	決算年度中増減高				平成28年度末 現在高
		決算剰余金	積立金	取崩額	小計	
南但ごみ処理施設解体撤去基金	4,801		1,601		1,601	6,402
電算事業運営基金	0				0	0
南但休日診療所特別会計財政調整基金	21,727	4,000	46		4,046	25,773
鳥獣害共済基金	78			△78	△78	0
合 計	26,606	4,000	1,647	△78	5,569	32,175

○ 地方債の状況

（単位：千円）

区 分	平成27年度末 残高	平成28年度 発行額	平成28年度 償還金元金	平成28年度末 残高
一般単独事業債	701,600	95,900	33,593	763,907
うち緊急防災・減債事業債	701,600	95,900	33,593	763,907

平成28年度 南但クリーンセンターごみ処理の実績

◆ ごみ搬入量（南但クリーンセンターに持ち込まれ処理したごみの量）

（単位：t／年）

	平成28年度			平成27年度			増減量		
	全体	家庭系	事業系	全体	家庭系	事業系	全体	家庭系	事業系
養父市	6,790	4,861	1,929	7,292	5,326	1,966	△502	△465	△37
朝来市	9,064	6,512	2,552	9,280	6,796	2,484	△216	△284	68
合 計	15,854	11,373	4,481	16,572	12,122	4,450	△718	△749	31

◆ 主なごみの搬入量

○ 燃やすごみ

（単位：t／年）

	平成28年度	平成27年度	増減量
養父市	5,810	6,129	△319
朝来市	7,977	8,061	△84
合 計	13,787	14,190	△403

○ 不燃ごみ

（単位：t／年）

	平成28年度	平成27年度	増減量
養父市	264	409	△145
朝来市	382	526	△144
合 計	646	935	△289

ごみ搬入量は前年度に比べ家庭系は 749 t 減ったものの事業系は 31 t 増えました。引き続きごみの減量、分別にご協力をよろしくお願いします。

南但クリーンセンターからのお願いとお知らせ

◎ごみ収集日の確認をお願いします

祝日のある週はごみ収集の曜日を前後に変更していることがあります。9月に配布しました「ごみ収集カレンダー」で収集日をご確認のうえ、お間違いのないようごみを出してください。

◎ごみの出し方にご注意ください

ごみは収集日当日の午前8時30分までに決められた場所、収集容器などに出してください。収集後に出されたごみ、決められた収集日以外に出されたごみ、分別が出来ていないごみは収集できません。

平成30年 2月

日	月	火	水
4	5	6 燃やすごみ	7
11 持込み日	12 振替休日	13	14 燃やすごみ
18	19 危険ごみ	20 燃やすごみ	21 かん
25	26 びん 新聞 雑誌類 (牧田区・市製塩区のみ)	27 燃やすごみ	28 不燃ごみ ダンボール (牧田区・市製塩区のみ)

◎次のものは収集に出すことも、直接持込むことも出来ません

廃家電4品目（テレビ、エアコン、洗濯機・衣類乾燥機、冷蔵庫・冷凍庫）	販売店等へ処分を依頼してください。
パソコン（本体、ディスプレイ）	メーカー、販売店に処分を依頼してください。
農業用プラスチック製品（あぜシート・マルチ用フィルム・苗箱・肥料袋等）、農薬	最寄りのJAへお問い合わせください。
爆発物・危険物（薬品、石油類等）、『家庭ごみの分別とリサイクルの手引き』に記載の処理困難物	専門業者に処理を依頼してください。

ごみの分別区分や出し方の詳細については平成28年4月発行の『家庭ごみの分別とリサイクルの手引き』かホームページをご覧ください。

◎休日持込み日について

休日持込み日は、毎月第2日曜日です。当日は場内が大変混み合い渋滞が発生します。ごみをおろして、退場していただくまで時間がかかることがあります。ご了承ください。係員等の指示に従い、順序よく、決められた場所毎にごみをおろしてください。なお、休日持込み日に事業所からのごみの持込みはできません。平日に持込みをしてください。毎月第2日曜日は家庭からのごみに限り、平日と同じ時間に受入をしています。

◎年末年始のごみの持込み日

○ 持込みできます × 持込みできません

平成29年12月				平成30年1月			
28日(木)	29日(金)	30日(土)	31日(日)	1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)
○	○	×	×	×	×	×	○

受入時間：8時30分～16時30分

南但クリーンセンター

(<http://www.nantan.hyogo.jp/html/clean.html>)

〒669-5243 朝来市和田山町高田817-1 TEL:079-670-3366 FAX:079-670-3367

・ごみ持込手数料：10kgにつき100円（適正に分別された資源ごみは無料）

・受入時間：8時30分～16時30分 土日、祝日、年末年始は持込みできません。

収入保険制度が始まります

制度の概要

収入保険制度は、農業者が生産した農産物の品目の枠にとらわれず、自然災害による収量減少だけでなく、品質低下などに伴う価格低下なども含めた収入の減少を最大9割まで補てんする制度です。

加入申請時期

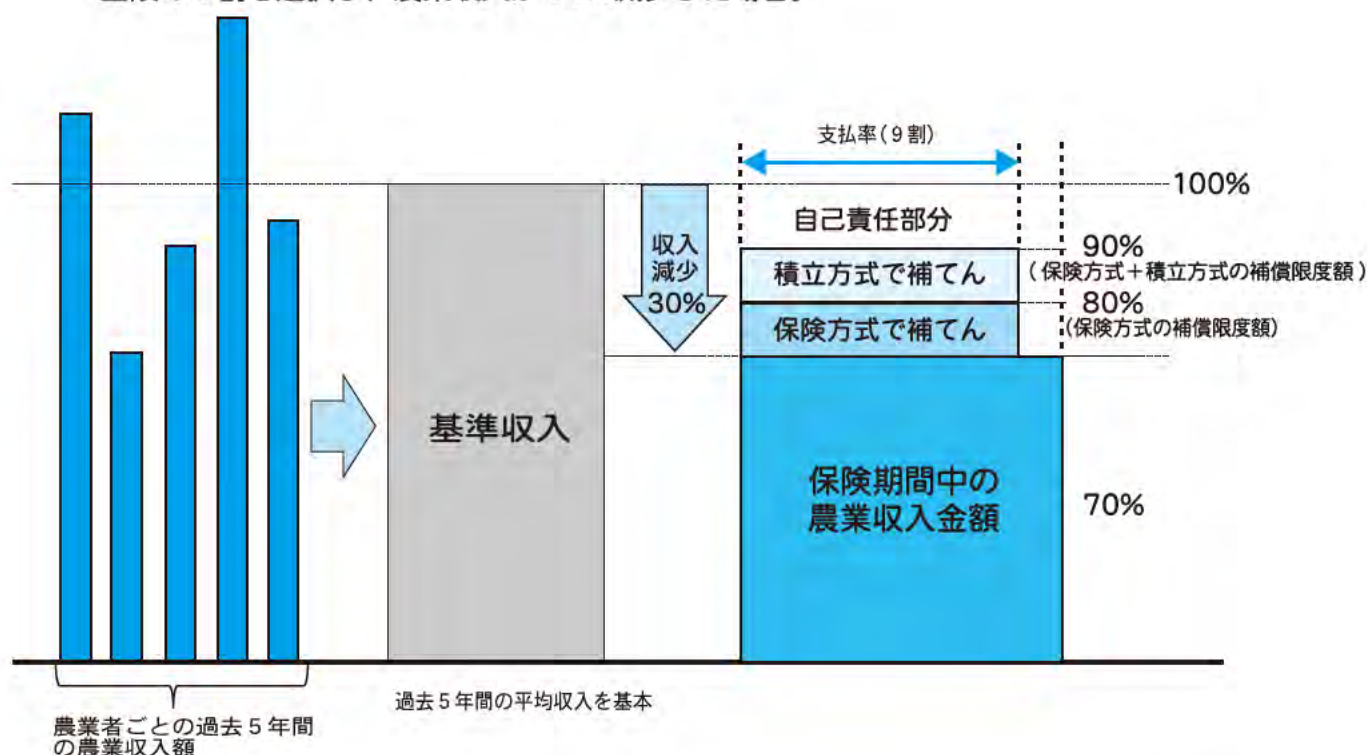
- ▶ 平成30年10月から加入申請の受付を開始します。

加入の範囲

- ▶ 青色申告を行っている農業者（個人・法人）が対象です。
※5年以上の青色申告のある方が基本ですが、青色申告（簡易な方式を含む）の実績が1年分（平成29年分）あれば加入できます。なお、その場合の補償できる限度額を、申告実績が5年になるまで徐々に引き上げることが検討されています。
- ▶ 農業者が自ら生産した農産物の農業収入全体が対象です。
※一部の補助金（畑作物直接支払交付金等の数量払い）は収入に含まれます。
- ▶ 肉用牛、肉用子牛、肉豚、鶏卵等は、^①マルキン対象品目のため制度から除かれます。
^①…肉用牛肥育経営農家の収益が悪化した場合国が補てんする事業
- ▶ 収入保険制度と、農業共済、^②ナラシ対策、野菜価格安定制度などの類似制度と合わせて加入はできません。
^②…当年産の対象品目の販売収入が標準収入を下回った場合に国と農業者の積立金で補てんする事業

収入保険制度のイメージ図

（例）5年以上青色申告実績がある加入者が、補償限度9割（保険方式＋積立方式）と支払率は上限の9割を選択し、農業収入が30%減少した場合。



保険料・積立金・補償額の計算例

基準収入が 1,000 万円の加入者が、補償割合 9 割（保険 8 割＋積立 1 割）支払率 9 割を選択した場合。

○保険料＝基準収入 × 補償限度（8 割）× 支払率（9 割）× 保険料率（1 %）…72,000 円

○積立金＝基準収入 × 積立幅（1 割）× 支払率（9 割）× 農家積立割合（25 %）…225,000 円

加入者負担合計 ➡ **297,000円となります。**

※農業者は保険料と積立金とは別に事務費が加算した合計金額を納付いただきます。
※保険料は掛捨てとなり、現時点での保険料率は 1 %（50 % 国庫負担）、農家積立割合 25 %（75 % 国庫負担）です。

※積立金は補てんに使われない限り翌年に持ち越されます。（積立金は加入者ごとに管理されます）

※保険料率は、予想値のため変動する場合があります。

収入減少の程度 (当年収入)	補てん金 の合計	保険方式 (保険金)	積立方式 (補てん金)	補てん金を含めた 当年収入 (対基準収入)
20% (800 万円)	90 万円	0 万円	90 万円	890 万円 (89%)
30% (700 万円)	180 万円	90 万円	90 万円	880 万円 (88%)
50% (500 万円)	360 万円	270 万円	90 万円	860 万円 (86%)
100% (0 万円)	810 万円	720 万円	90 万円	810 万円 (81%)



加入・支払等のスケジュール (平成 31 年事業開始初年に加入申請する場合)

平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
青色申告の実施 平成 30 年 3 月 15 日までに最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出	加入申請 平成 30 年 10 月～11 月 保険料等の納付 平成 30 年 12 月末まで	収入保険制度の収入算定期間 平成 31 年 1 月～12 月 収入減収が見込まれる場合の事故発生通知	確定申告 平成 32 年 3 月 保険金等の請求、支払い 平成 32 年 3 月～6 月

※法人の加入申請は事業開始の 3 ヶ月前、保険料等は事業開始月の前月末までの納付となります。

収入保険制度説明会の開催について

日 時：平成 30 年 1 月 17 日（水） 13 時 30 分から

場 所：兵庫県農業共済組合連合会（神戸市中央区下山手通 4 丁目 15-3）

申込先：参加を希望される方は下記「お問い合わせ先」までご連絡ください。

《お問い合わせ先》	兵庫県農業共済組合連合会	企画普及部企画課	TEL 078-332-7169
	兵庫県農業共済組合連合会	但馬出張所	TEL 0796-42-4133
	南但広域行政事務組合	農業共済課	TEL 079-665-0215

南但休日診療所 平成29年度（平成29年12月から平成30年3月）

診療日カレンダー

○開設日・時間

日曜・盆・年末年始・12月から3月の祝日の午前8時30分から午後4時まで養父市及び朝来市の医師会所属の医療等のご協力を得て開設しています。

受診の際には健康保険証・医療証・診療費（時間外や休日の加算があります）などをお持ちください。

また、診療時間等が急きょ変更になる場合もありますので、あらかじめ電話でご確認のうえ受診してください。

開設日	日曜・盆・年末年始・12月から3月の祝日
受付時間	8:30～11:30、13:00～16:00
診療科目	内科・小児科
場 所	朝来市和田山町法興寺378-1
電 話	079-672-5269
持 ち 物	健康保険証・医療証（乳児医療証など）・診療費

開設日： ■ 赤色

2017年(平成29年)12月	2018年(平成30年)1月	2018年(平成30年)2月	2018年(平成30年)3月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
3 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6	1 2 3	1 2 3
10 11 12 13 14 15 16	7 8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10	4 5 6 7 8 9 10
17 18 19 20 21 22 23	14 15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17	11 12 13 14 15 16 17
24 25 26 27 28 29 30	21 22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24	18 19 20 21 22 23 24
31	28 29 30 31	25 26 27 28	25 26 27 28 29 30 31



○小児救急医療電話相談

子どもの急な病気やケガなど、医療機関で受診したほうがよいかどうかお悩みのときはお気軽に下記までご相談ください。

名 称	兵庫県小児救急医療電話相談	但馬地域小児救急医療電話相談
電話番号	・ #8000（携帯電話、市外局番が06・072以外のプッシュホン回線の方） ・ 078-304-8899（市外局番が06・072、ダイヤル回線、IP電話の方）	0796-22-9988
相談対応時間	・ 平日・土曜日：18時～24時 ・ 日曜日・年末年始：9時～24時	毎日、夜間（19時～22時）
開 設	兵庫県	但馬3市2町

※この内容はホームページでもご覧になれます。（<http://www://nantan.hyogo.jp>）